



## 第18回留学生日本語スピーチコンテスト

令和3年12月19日(日)南海放送本町会館にて第18回留学生日本語スピーチコンテストが開催されました。昨年に引き続き無観客での開催でしたが、コンテストの様子は南海放送ラジオと愛媛CATVで同時放送され、南海放送HPではインターネットでライブ配信されました。今回は最優秀賞や優秀賞のほか「南海放送リスナー賞」が新たに設けられ、聞いている人がより参加できるようになりました。愛媛県内の学校から12名の留学生が出場し、愛媛大学からは7名の留学生が参加、そのうち4名が入賞しました。

「父の残した夢」というタイトルでスピーチをした、最優秀賞受賞のディン・キエウ・ミさん(法文学部、ベトナム)に感想を聞きました。



最優秀賞を受賞したディン・キエウ・ミさん

「私は、今回初めてスピーチコンテストに参加しました。人前で話すことはあまり得意ではないですが、残りの大学生生活の思い出を作りたくて、思い切って参加の申込をしました。始まる前に、とても緊張していましたが、他の学生のスピーチが面白くて、途中で緊張をしなくなりました。参加者の日本語学習期間はそれぞれ違いますが、個性が豊かで、表情やパフォーマンス、スピーチの内容まで全部素敵で、とても勉強になりました。最優秀賞もいただいて、すごく嬉しかったです。コロナ禍でこのようなイベントに参加する機会が減っている中、参加できてすごく感謝しています。今回のスピーチコンテストで父への想いを伝えることができ、周りの学生と交流もできました。この経験を大切に、今後の活動にいかしていきたいと思います。

最後に、指導をしてくださった先生方、時間をくださって添削やアドバイスを頂いた方々に感謝を申し上げます。ありがとうございます。」

当日の様子は南海放送のHPまたはYoutubeチャンネルで見ることができます。

## 留学生の渡日状況

(2021年12月現在)

	入学者数	渡日済み	未渡日
2020年 前期入学	37名	34名	3名
2020年 後期入学	29名	26名	3名(内休学2名)
2021年 前期入学	38名	25名	13名(内休学2名)
2021年 後期入学	40名	16名	24名(内休学3名)※

※2021年後期はオンライン受入れ交換留学生8名を含む。

2021年11月に一度は留学生の入国が緩和されましたが、11月30日の政府の発表にあった通り、2021年末まで外国人の入国が禁止されました。12月に渡日が決まっていた留学生は、入国の目途が立っただけにとっても落胆した様子でした。しかし、このような状況でもほとんどの人が休学せず、国際教育支援センターが開講している日本語の授業に、母国からオンラインで参加しています。

## AISAの活動報告

AISAとは、「愛媛大学留学生協議会」のことで、実際の活動の様子を代表の呉 瀚さん(人文社会科学研究科、中国)に尋ねました。



AISA代表の呉 瀚さん

1、普段何名で活動していますか？

普段は12名で3つのグループに分けて活動しています。

2、活動の頻度はどれくらいですか？

一週間に1回～2回です。

3、今年度に入ってどんな活動をしましたか？

学部別に留学生から意見を集めました。私たちはそのたくさんの意見をまとめ、どれが役に立つのかを相談しました。そして、以下の3つにまとめ、グループで対策を考えました。

- ・メール等連絡関係の改善
- ・大学環境の整備
- ・留学生と大学の間での話し合いの機会を増やす

最後に、これらの意見と対策のプレゼンテーションを学長に見ていただきました。

4、今後の活動予定を教えてください。

城北地区正門の南側に建設中のE.U. Regional Commonsの愛称を選考するにあたり、学生代表者会議のメンバーに加わる予定です。



## 日本文化を体験しました

毎年つばきライオンズクラブに主催いただいている日本伝統文化体験ですが、今年度は2021年11月23日（火・祝）に行われ、17名の留学生が参加しました。城北キャンパスからバスで伊予郡松前町の清光寺へ行き、座禅、茶道、生け花、着付けを体験しました。例年、参加者全員に着付けをしていただいていたのですが、感染対策のため、選ばれた2名のみでの体験となりました。

着付け体験をしたガオ・ジェさん（理工学研究科、中国）に感想を聞きました。

「私は日本へ留学に来てから二年半になりましたが、着物は一度も着たことがなかったので、ドキドキしながら会場へ向かいました。着物の着付けの難しさを前から知っていましたが、先生たちは丁寧に手伝ってくれて本当に感動しました。そして、着物を着ることは結構時間がかかると感じました。私は深紅に金色の帯が映える着物を着て、伝統的な雰囲気を感じました。すごく綺麗だと思いました。」

茶道の体験会もとてもいい経験だったと思います。抹茶と和菓子が好きなので、茶道の体験会に参加できたことに感謝しています。これらを通して、伝統文化の保存の重要性を身をもって感じました。

晴光院で座禅も体験しました。コロナによる影響で、皆はストレスを感じていますが、座禅を体験したら、短い時間で心が楽になりました。自宅でも座禅ができ、なにも考えず、心静かになります。

今回の体験会で、さらに日本文化を深く理解できました。つばきライオンズクラブの皆様、また晴光院の皆様から感謝いたします。」



着付け体験をしたガオ・ジェさん

## 寄付をいただきました

コロナで困難な状況に直面している留学生を支援したいと、元職員の方から愛媛大学国際連携推進機構へ寄付をいただきました。2022年1月にハンドソープとつめかえ用をそれぞれ175個購入させていただきました。誠にありがとうございます。



残念ながら2022年1月現在、愛媛大学のBCPレベルにより学生が入構できない状態が続いておりますので、まだ留学生に配布できておりません。入構できるようになりましたら、配布する予定です。

AINECSでは、寄付を募集しています。皆さまから寄せられた寄付金に関しましては、留学生の支援活動に十分に活用させていただきます。郵便振替または事務局にて承っております。

皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 【振込先】

ゆうちょ銀行  
口座番号：01690-8-21016  
加入者：愛媛大学学生国際交流協力事業会



## 令和2年度事業報告

- 留学生の住宅賃貸借契約時における保証事業  
・・・利用者数 13名
- 学生損害賠償責任保険の義務加入に伴う補助事業  
・・・利用者数 86名
- 本学学生又は地域住民との交流を目的とした留学生主催事業補助  
・・・新型コロナウイルスの影響により実施なし
- 広報誌「ふれあい」発行  
・・・第40号（2020年7月）、第41号（2021年2月）

令和3年度新たに、御幸学生宿舎（松山市御幸2丁目）に入居する留学生に対し、火災保険加入に伴う補助事業を始めました。2021年12月現在の利用者は10名です。

## アイネックス会員を募集しています

お寄せいただいた年会費は、留学生を支援する左記のような事業に役立てられます。ご入会いただける方は、お気軽に事務局までお問合せください。

### 【事務局】

愛媛大学学生国際交流協力事業会（AINECS）  
〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学国際連携課内  
TEL：089-927-8105  
FAX：089-927-8967

### 【年会費】

個人会員 1口 3,000円  
特別会員 1口 50,000円

### 【振込先】

ゆうちょ銀行  
口座番号：01690-8-21016  
加入者：愛媛大学学生国際交流協力事業会